

ワイン参考資料

1. ワイン消費数量推移(1970年～2009年)1～2
1-1. 消費数量推移	
1-2. 消費数量	
2. ワイン色別構成比推移(1998年～2010年)3
3. ワイン課税数量(出荷数量)推移(2000年～2010年)4
4. ワインの輸入数量推移(2000年～2010年)5～6
4-1. 国別輸入数量(2000年～2010年)	
4-2. 国別輸入数量 上位5カ国10年前比較	
5. スパークリングワインの輸入数量推移(2000年～2010年)7～8
5-1. 国別輸入数量(2000年～2008年)	
5-2. 国別の輸入量推移(2000年～2010年)	
6. 主要ワイン消費国の人口一人当たりワイン消費量(2007年)9
7. 全酒類の消費数量10年前との比較(1999年と2009年)10

2011年 4月

(この資料に関する問い合わせ先)
東京都中野区中野4-10-2
中野セントラルパークサウス
キリン株式会社
コーポレート・コミュニケーション部
03-6837-7028

1. ワイン消費数量推移 (1970年～2009年) ①

●ワイン市場は“赤ワインブーム”を経てブームから定着へ

1994年にメルシャンが技術とノウハウを結集して開発した、国産ワインで初のフルボトル500円ワイン「ボン・マルシェ」発売が、家庭用市場開拓のさきがけとなりました。

また、1996年に「新世界のワイン」シリーズと銘打って発売した、チリ、アルゼンチン、オーストラリアなど南半球産のワインは、1000円前後のリーズナブルな価格と親しみやすい味で、業務用・家庭用市場に浸透しました。

時を同じくして、日本、フランス、アメリカでは主に赤ワインに含まれる成分“ポリフェノール”が健康維持に役立つことが注目され、1997年後半から赤ワインブームが起こり、日本のワイン市場は1998年に爆発的な拡大を見せました。

2000年以降ワインは、食事をしながら楽しむ食中酒として、記念日など特別な日だけでなく、さまざまな業態の飲食店などでも楽しめるようになった他、スーパーやコンビニエンスストアでも気軽に購入できるようになり、日常飲まれるお酒として定着しつつあります。

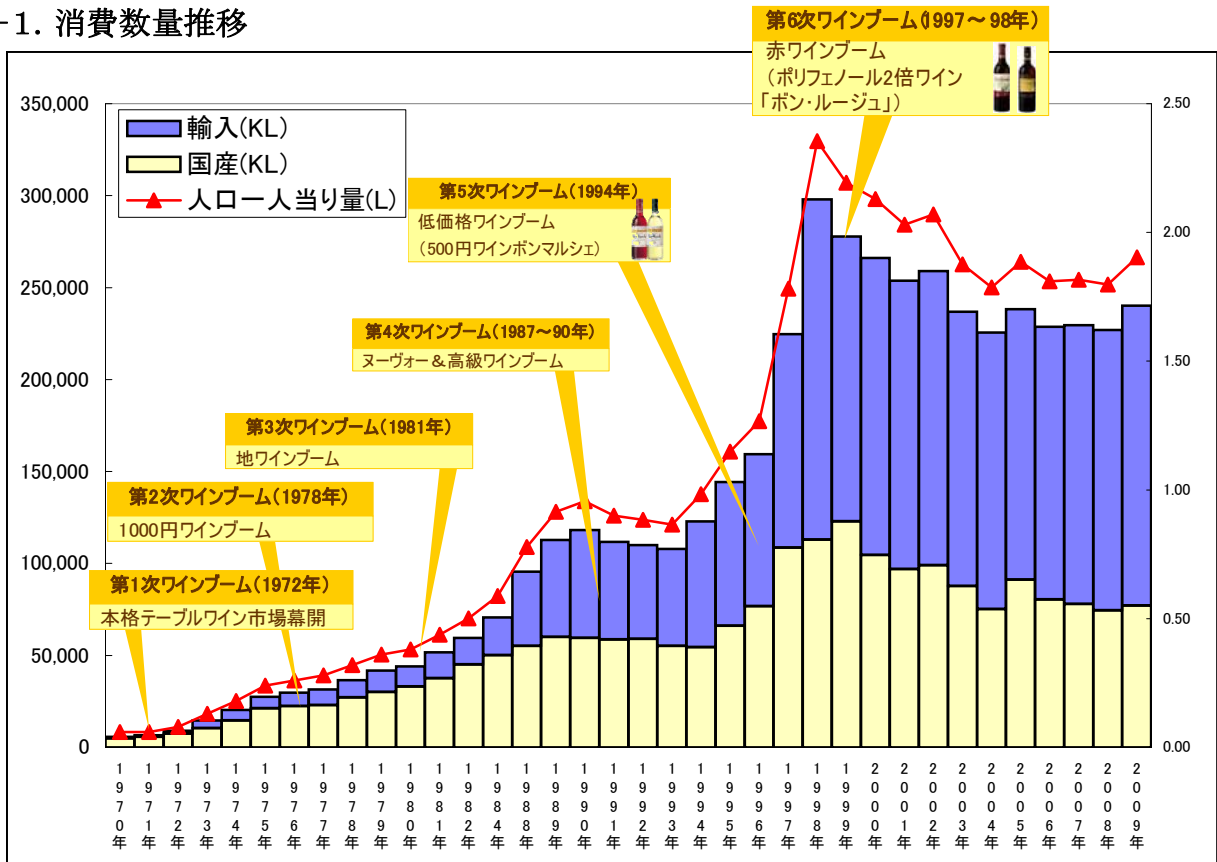
2009年は、景気低迷による生活防衛意識から節約志向が強まり、業務用市場向けが苦戦する一方で、家庭用市場向けは堅調に推移しました。国産・輸入ともに低価格化が進んだものの、ワインの需要は高まり、消費数量は増加しました。

●ワイン市場拡大の長期トレンド

日本のワイン市場は、1964年の東京オリンピックから1970年の大阪万国博覧会の時期を黎明期とし、この40数年間、日本経済の進展とともに生活様式の変化、特に食生活の多様化と向上に歩調を合わせ、何度かのワインブームを経験して急速に拡大して来ました。

さまざまな食べ物と相性がよく、豊富な種類や価格面での選びやすさ、バラエティに富んだ生産国・産地の選択の楽しさ、食生活を豊かに演出したいというお客様のニーズと健康志向が合致し、今日のワイン消費につながっています。

1-1. 消費数量推移



- (注) 1. 国税庁発表資料による
 2. 国産・輸入別構成比はメルシャン推定
 3. 年度は会計年度(4～3月)
 4. 人口一人当りは住民基本台帳により算出
 5. 果実酒規格の低アルコール飲料を含む

1. ワイン消費数量推移 (1970年～2009年) ②

1-2. 消費数量

年度	消費数量(kl)			前年比	構成比		人口一人 当り量(L)	全酒類消 費量に占 める割合 (%)
	国産	輸入	合計		国産	輸入		
1970年	4,934	783	5,717	107.4%	86.3%	13.7%	0.06	0.11
1971年	5,787	804	6,591	115.3%	87.8%	12.2%	0.06	0.12
1972年	7,404	1,582	8,986	136.3%	82.4%	17.6%	0.08	0.16
1973年	10,501	4,044	14,545	161.9%	72.2%	27.8%	0.13	0.25
1974年	14,583	5,727	20,310	139.6%	71.8%	28.2%	0.18	0.34
1975年	21,282	6,143	27,425	135.0%	77.6%	22.4%	0.24	0.47
1976年	22,376	7,459	29,834	108.8%	75.0%	25.0%	0.26	0.47
1977年	22,892	8,596	31,488	105.5%	72.7%	27.3%	0.28	0.48
1978年	27,165	9,445	36,610	116.3%	74.2%	25.8%	0.32	0.54
1979年	30,157	11,612	41,769	114.1%	72.2%	27.8%	0.36	0.63
1980年	33,062	10,903	43,965	105.3%	75.2%	24.8%	0.38	0.66
1981年	37,558	14,104	51,662	117.5%	72.7%	27.3%	0.44	0.76
1982年	45,037	14,457	59,494	115.2%	75.7%	24.3%	0.50	0.85
1983年	48,657	16,830	65,487	110.1%	74.3%	25.7%	0.55	0.91
1984年	50,104	20,564	70,668	107.9%	70.9%	29.1%	0.59	1.00
1985年	42,505	19,637	62,142	87.9%	68.4%	31.6%	0.51	0.86
1986年	48,007	20,771	68,778	110.7%	69.8%	30.2%	0.57	0.92
1987年	51,081	29,362	80,443	117.0%	63.5%	36.5%	0.66	1.03
1988年	55,124	40,412	95,536	118.8%	57.7%	42.3%	0.78	1.16
1989年	59,997	52,780	112,777	118.0%	53.2%	46.8%	0.91	1.32
1990年	59,566	58,620	118,186	104.8%	50.4%	49.6%	0.96	1.30
1991年	58,636	53,051	111,687	94.5%	52.5%	47.5%	0.90	1.20
1992年	58,937	51,021	109,958	98.5%	53.6%	46.4%	0.88	1.20
1993年	55,250	52,661	107,911	98.1%	51.2%	48.8%	0.86	1.10
1994年	54,446	68,458	122,904	113.9%	44.3%	55.7%	0.98	1.27
1995年	66,087	78,207	144,294	117.4%	45.8%	54.2%	1.15	1.50
1996年	76,682	82,740	159,422	110.5%	48.1%	51.9%	1.27	1.65
1997年	108,566	116,208	224,774	141.0%	48.3%	51.7%	1.78	2.39
1998年	112,898	184,985	297,883	132.5%	37.9%	62.1%	2.36	3.15
1999年	122,798	155,026	277,824	93.3%	44.2%	55.8%	2.19	2.91
2000年	104,565	161,503	266,068	95.8%	39.3%	60.7%	2.13	2.80
2001年	96,997	156,782	252,646	95.0%	38.2%	61.8%	2.03	2.65
2002年	98,950	160,081	259,031	102.5%	38.2%	61.8%	2.07	2.70
2003年	87,669	149,273	236,942	91.5%	37.0%	63.0%	1.88	2.60
2004年	75,106	150,437	225,543	95.2%	33.3%	66.7%	1.79	2.50
2005年	91,233	146,974	238,207	105.6%	38.3%	61.7%	1.89	2.64
2006年	80,483	148,162	228,645	96.0%	35.2%	64.8%	1.81	2.58
2007年	78,039	151,488	229,527	100.4%	34.0%	66.0%	1.82	2.60
2008年	74,389	152,490	226,879	98.8%	32.8%	67.2%	1.80	2.70
2009年	77,077	163,039	240,116	105.8%	32.1%	67.9%	1.90	2.70

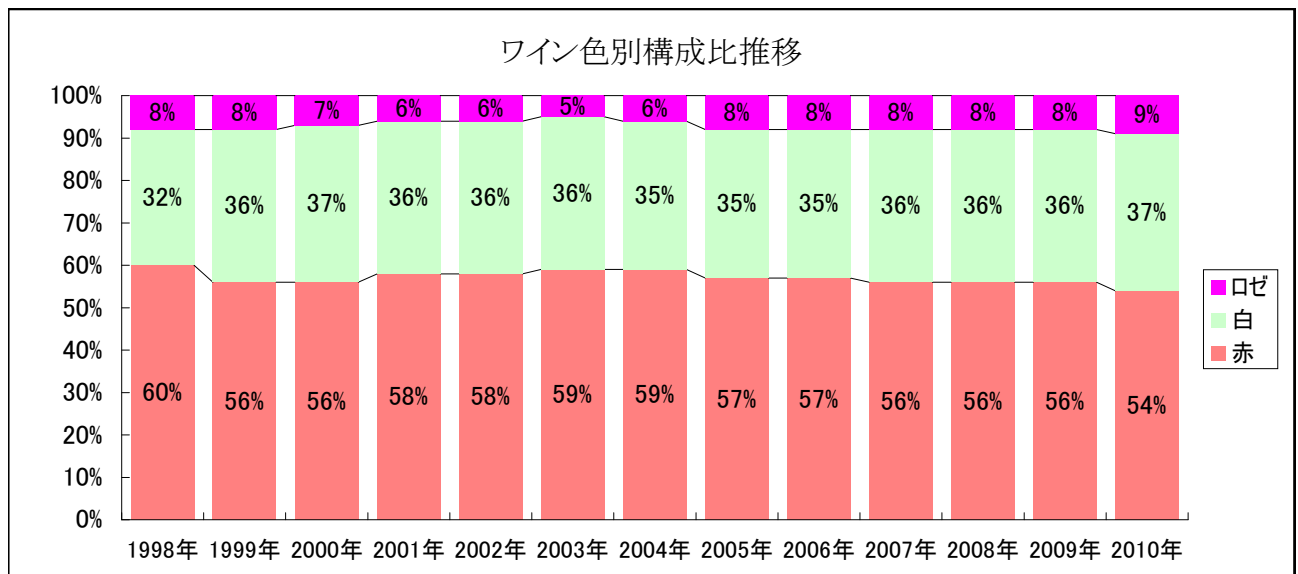
- (注)
1. 国税庁発表資料による
 2. 国産・輸入別構成比はメルシャン推定
 3. 年度は会計年度(4～3月)
 4. 人口一人当りは住民基本台帳により算出
 5. 果実酒規格の低アルコール飲料を含む

2. ワイン色別構成比推移 (1998年～2010年)

1997年後半に起こった赤ワインブームで1998年は急激に赤ワインの飲用比率が高くなり、その後も高い比率で推移してきましたが、2005年以降、シャンパン、スパークリングワイン人気から、白・ロゼの比率が増加傾向となりました。

2010年は、景気低迷が続き、中・高価格帯の赤ワイン、シャンパン、スパークリングワインなどが減少しましたが、節約志向による内食化傾向で、リーズナブルな価格のワインが好調に推移しました。また、日本固有のブドウ品種「甲州」がOIV(葡萄・ワイン国際機構)に認定されたことにより「甲州」の白ワインが注目され、ロゼワインでは、さまざまな食事とあわせられる幅広い味わいと晴れやかなイメージが好評で、春を中心に各社プロモーションを実施するなど増加傾向となりました。

以上により2010年の赤・白・ロゼの構成比は54%・37%・9%と推定しています。



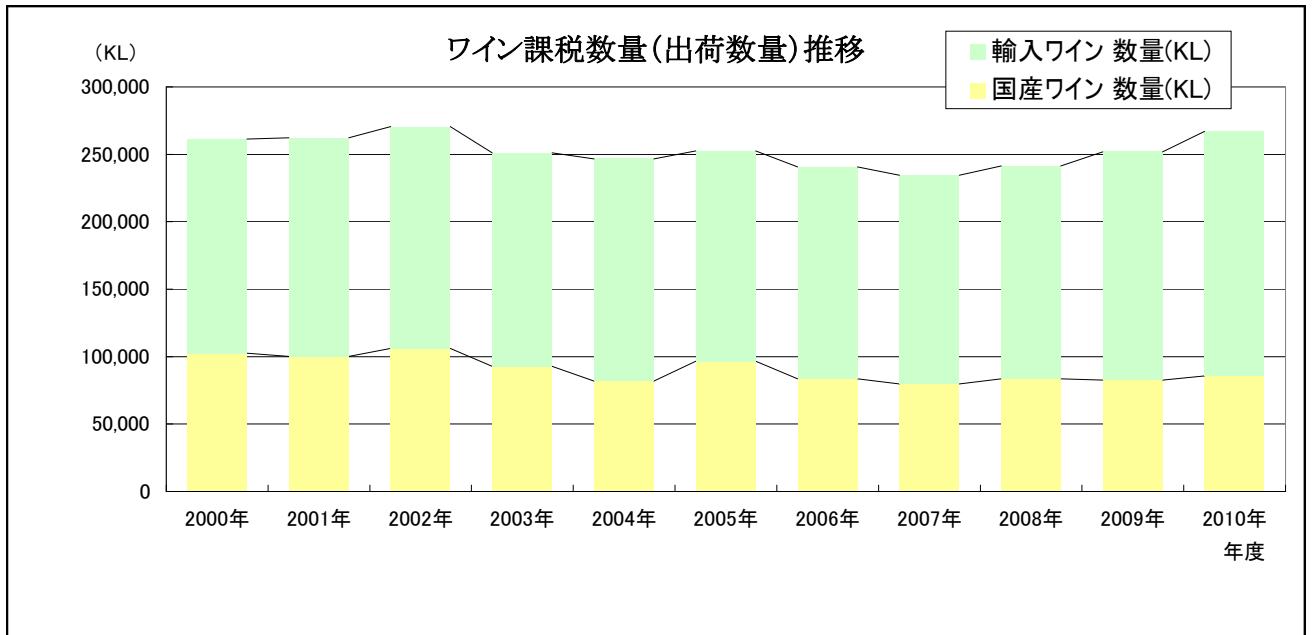
(注)メルシャン推定

3. ワイン課税数量(出荷数量)推移 (2000年～2010年)

1997年、1998年は爆発的な赤ワイン人気のため、大量に赤ワインが出荷され課税数量を押し上げました。その後減少したものの、2000年以降は堅調に推移しています。

2010年の課税数量推移は、前年に対し国産ワイン約4%増、輸入ワイン約7%増と好調で、トータルでも6%増となり、10年前と比較しても約2%増となっています。

年度	国産ワイン		輸入ワイン		合計		構成比		換算数量(万ケース)	
	数量(KL)	前年比	数量(KL)	前年比	数量(KL)	前年比	国産	輸入	国産	輸入
2000年	102,632	81.9%	158,654	100.5%	261,286	92.3%	39.3%	60.7%	1,188	1,763
2001年	100,276	97.7%	161,981	102.1%	262,257	100.4%	38.2%	61.8%	1,161	1,800
2002年	106,170	105.9%	164,288	101.4%	270,458	103.1%	39.3%	60.7%	1,229	1,825
2003年	92,793	87.4%	158,196	96.3%	250,989	92.8%	37.0%	63.0%	1,074	1,758
2004年	81,993	88.4%	164,694	104.1%	246,687	98.3%	33.2%	66.8%	949	1,830
2005年	96,579	117.8%	155,881	94.6%	252,460	102.3%	38.3%	61.7%	1,118	1,732
2006年	83,474	86.4%	157,192	100.8%	240,666	95.3%	34.7%	65.3%	966	1,747
2007年	79,681	95.5%	154,835	98.5%	234,516	97.4%	34.0%	66.0%	922	1,720
2008年	83,432	104.7%	157,945	102.0%	241,377	102.9%	34.6%	65.4%	966	1,755
2009年	82,533	98.9%	169,186	107.1%	251,719	104.3%	32.8%	67.2%	955	1,880
2010年	85,731	103.9%	181,173	107.1%	266,904	106.0%	32.1%	67.9%	992	2,013
10/00	—	83.5%	—	114.2%	—	102.2%	—	—	—	—



- (注)
1. 国税庁発表資料の数値を記載。
 2. 年度は暦年(1～12月)
 3. ケース数は、国産は720ml×12本入り、輸入は750ml×12本入りで換算
 4. 果実酒規格の低アルコール飲料を含む

4. ワインの輸入数量推移 (2000年～2010年) ①

4-1. 国別輸入数量 (2000年～2010年)

国名		2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
フランス	量kl	52,068	58,158	60,952	55,879	59,289	53,762	55,119	52,589	49,982	48,703	47,160
	前年	97.0%	111.7%	104.8%	91.7%	106.1%	90.7%	102.5%	95.4%	95.0%	97.4%	96.8%
	構成	42.1%	44.5%	47.0%	45.4%	47.0%	45.5%	46.2%	44.2%	42.0%	38.1%	35.3%
イタリア	量kl	25,127	29,296	27,738	25,417	22,623	21,644	22,718	22,717	22,807	23,621	24,871
	前年	111.5%	116.6%	94.7%	91.6%	89.0%	95.7%	105.0%	100.0%	100.4%	103.6%	105.3%
	構成	20.3%	22.4%	21.4%	20.6%	17.9%	18.3%	19.0%	19.1%	19.2%	18.5%	18.6%
チリ	量kl	8,571	9,085	7,820	7,411	7,933	7,506	8,007	10,518	13,293	17,381	21,335
	前年	133.2%	106.0%	86.1%	94.8%	107.0%	94.6%	106.7%	131.4%	126.4%	130.8%	122.7%
	構成	6.9%	7.0%	6.0%	6.0%	6.3%	6.4%	6.7%	8.8%	11.2%	13.6%	16.0%
スペイン	量kl	4,728	5,067	5,970	6,536	6,920	7,123	7,182	8,237	8,811	12,301	13,687
	前年	83.8%	107.2%	117.8%	109.5%	105.9%	102.9%	100.8%	114.7%	107.0%	139.6%	111.3%
	構成	3.8%	3.9%	4.6%	5.3%	5.5%	6.0%	6.0%	6.9%	7.4%	9.6%	10.3%
アメリカ	量kl	12,468	11,357	10,150	12,150	12,179	10,733	11,133	9,984	7,739	8,098	8,703
	前年	94.7%	91.1%	89.4%	119.7%	100.2%	88.1%	103.7%	89.7%	77.5%	104.6%	107.5%
	構成	10.1%	8.7%	7.8%	9.9%	9.7%	9.1%	9.3%	8.4%	6.5%	6.3%	6.5%
オーストラリア	量kl	4,342	3,625	4,162	5,034	6,701	8,231	6,208	7,240	7,352	8,377	7,467
	前年	118.2%	83.5%	114.8%	121.0%	133.1%	122.8%	75.4%	116.6%	101.5%	113.9%	89.1%
	構成	3.5%	2.8%	3.2%	4.1%	5.3%	7.0%	5.2%	6.1%	6.2%	6.6%	5.6%
ドイツ	量kl	11,467	9,637	8,546	6,727	5,750	5,151	5,040	3,597	3,441	2,980	2,922
	前年	78.5%	84.0%	88.7%	78.7%	85.5%	89.6%	97.8%	71.4%	95.7%	86.6%	98.1%
	構成	9.3%	7.4%	6.6%	5.5%	4.6%	4.4%	4.2%	3.0%	2.9%	2.3%	2.2%
南アフリカ	量kl	1,440	1,342	1,527	1,498	1,346	1,227	1,047	1,213	1,492	2,207	2,721
	前年	120.0%	93.2%	113.8%	98.1%	89.9%	91.2%	85.3%	115.9%	123.0%	147.9%	123.3%
	構成	1.2%	1.0%	1.2%	1.2%	1.1%	1.0%	0.9%	1.0%	1.3%	1.7%	2.0%
アルゼンチン	量kl	873	691	662	702	916	928	1,199	1,390	2,189	2,199	2,439
	前年	82.9%	65.6%	95.8%	106.0%	130.5%	101.3%	129.2%	115.9%	157.5%	100.5%	110.9%
	構成	0.7%	0.5%	0.5%	0.6%	0.7%	0.8%	1.0%	1.2%	1.8%	1.7%	1.8%
ニュージーランド	量kl	398	343	246	332	385	404	478	503	563	541	743
	前年	118.8%	102.4%	71.7%	135.0%	116.0%	104.9%	118.3%	105.2%	111.9%	96.1%	137.3%
	構成	0.3%	0.3%	0.2%	0.3%	0.3%	0.3%	0.4%	0.4%	0.5%	0.4%	0.6%
ポルトガル	量kl	427	434	408	396	337	349	304	269	399	558	558
	前年	63.4%	64.4%	94.0%	97.1%	85.1%	103.6%	87.1%	88.5%	148.3%	140.0%	99.9%
	構成	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%	0.3%	0.4%	0.4%
ハンガリー	量kl	282	310	210	201	191	212	212	128	149	129	153
	前年	85.7%	94.2%	67.7%	95.7%	95.0%	111.0%	100.0%	60.4%	116.4%	86.6%	118.6%
	構成	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
その他	量kl	1,414	1,281	1,189	885	1,539	840	758	787	719	696	757
	前年	73.5%	66.6%	92.8%	74.4%	173.9%	54.6%	90.2%	103.8%	91.4%	96.8%	108.8%
	構成	1.1%	1.0%	0.9%	0.7%	1.2%	0.7%	0.6%	0.7%	0.6%	0.5%	0.6%
合計	量kl	123,605	130,626	129,580	123,168	126,109	118,110	119,405	119,044	118,937	127,792	133,516
	前年	98.7%	104.3%	99.2%	95.1%	102.4%	93.7%	101.1%	99.7%	99.9%	107.4%	104.5%
	構成	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

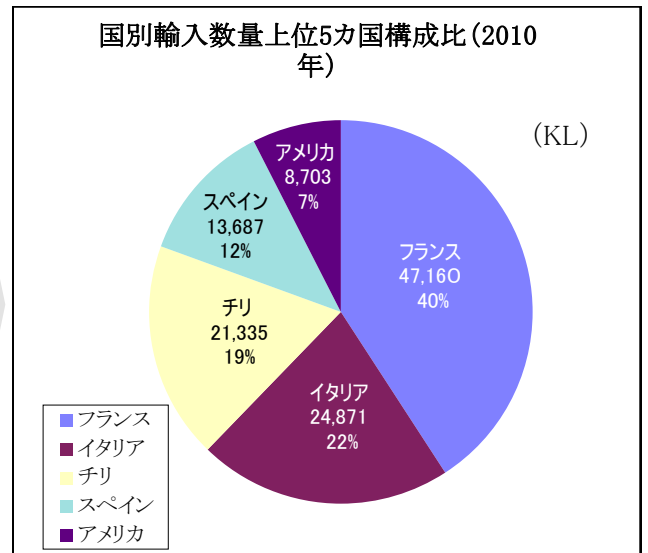
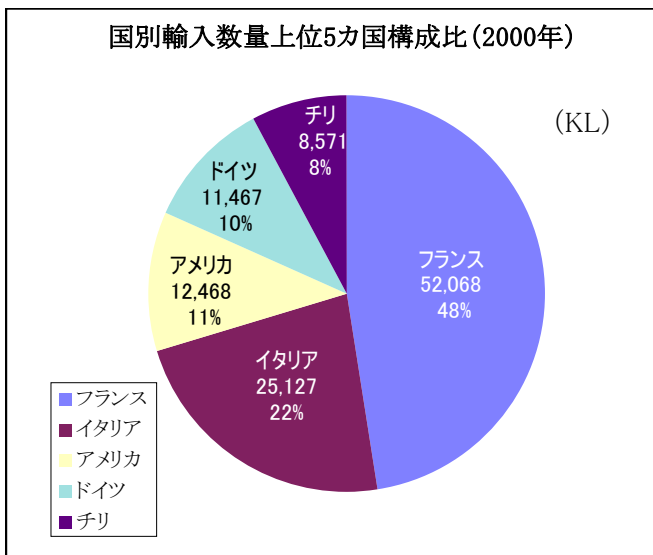
(注) 1. 財務省関税局調べによる「ぶどう酒(2L未満)」の数量推移
2. 年度は暦年(1～12月)

4. ワインの輸入数量推移 (2000年～2010年) ②

4-2. 国別輸入数量 上位5カ国10年前比較

国別輸入量の上位5カ国の10年前比較(2000年と2010年)を見ると、上位2カ国(フランス・イタリア)はともに減少傾向にあるものの2カ国合計で60%以上の構成比を占めています。

2000年は5位だったチリが2010年には3位になり、輸入量も約2.5倍に増え、2位のイタリアに迫る勢いです。また、スペインワインは、比較的リーズナブルなワインが多く、バル、立ち飲みなどでも人気が高く増加傾向にあり、2010年には構成比が12%になっています。



(注) 1. 財務省関税局調べによる「ぶどう酒(2L未満)」の数量推移
2. 年度は暦年(1～12月)

5. スパークリングワインの輸入数量推移 (2000年～2010年) ①

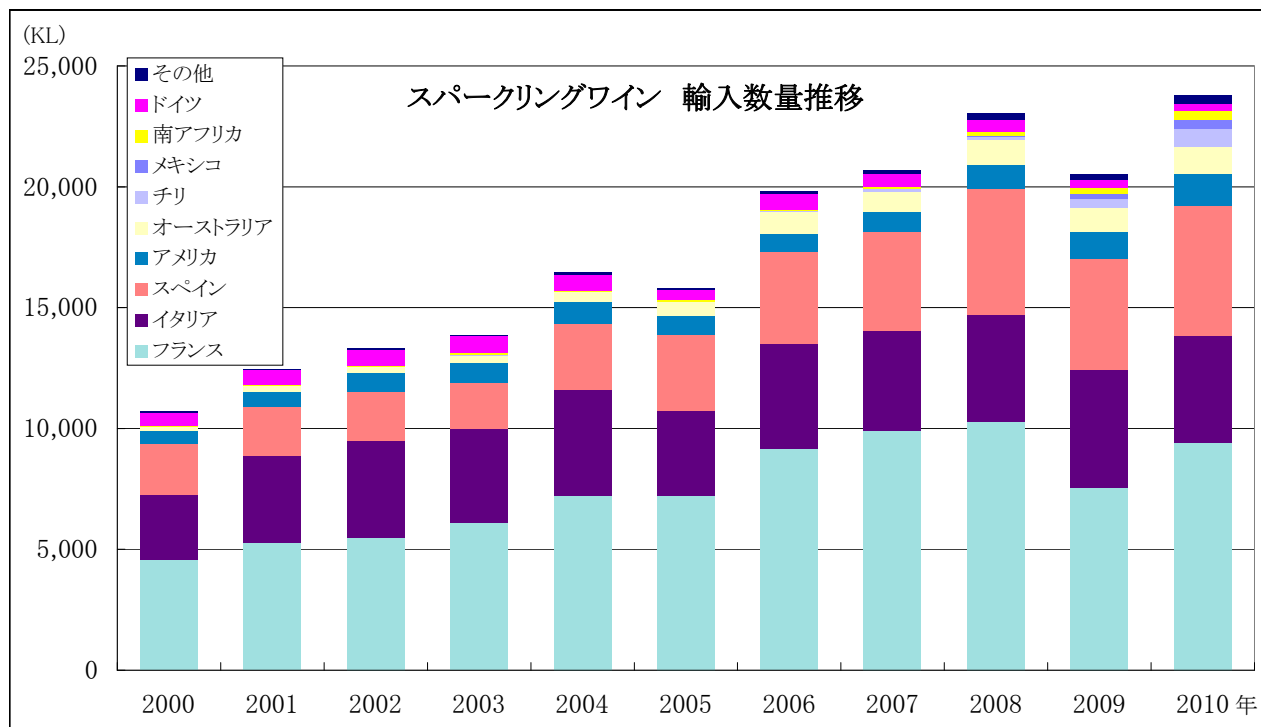
5-1. 国別輸入数量 (2000年～2008年)

国名		2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
フランス	量kl	4,540	5,281	5,507	6,122	7,221	7,221	9,166	9,898	10,281	7,551	9,407
	前年	83.0%	116.3%	104.3%	111.2%	118.0%	100.0%	126.9%	108.0%	103.9%	73.4%	124.6%
	構成	42.4%	42.4%	41.3%	44.1%	43.9%	45.7%	46.3%	47.8%	44.6%	36.8%	39.5%
スペイン	量kl	2,103	2,042	2,064	1,906	2,749	3,127	3,823	4,130	5,189	4,579	5,379
	前年	115.2%	97.1%	101.1%	92.3%	144.2%	113.8%	122.3%	108.0%	125.6%	88.2%	117.5%
	構成	19.7%	16.4%	15.5%	13.7%	16.7%	19.8%	19.3%	20.0%	22.5%	22.3%	22.6%
イタリア	量kl	2,733	3,588	3,973	3,868	4,383	3,519	4,349	4,127	4,444	4,879	4,421
	前年	92.3%	131.3%	110.7%	97.4%	113.3%	80.3%	123.6%	94.9%	107.7%	109.8%	90.6%
	構成	25.5%	28.8%	29.8%	27.9%	26.6%	22.3%	22.0%	19.9%	19.3%	23.8%	18.6%
アメリカ	量kl	547	626	760	808	911	798	712	794	1,020	1,142	1,359
	前年	67.7%	114.4%	121.4%	106.3%	112.7%	87.6%	89.2%	111.5%	128.5%	112.0%	119.0%
	構成	5.1%	5.0%	5.7%	5.8%	5.5%	5.0%	3.6%	3.8%	4.4%	5.6%	5.7%
オーストラリア	量kl	152	222	244	312	388	572	911	853	1,006	973	1,082
	前年	167.0%	146.1%	109.9%	127.9%	124.4%	147.4%	159.3%	93.6%	117.9%	96.7%	111.2%
	構成	1.4%	1.8%	1.8%	2.2%	2.4%	3.6%	4.6%	4.1%	4.4%	4.7%	4.5%
チリ	量kl	11	16	0	53	5	14	32	83	125	388	751
	前年	1.9%	145.5%	-	-	9.4%	280.0%	228.6%	259.4%	150.6%	310.4%	193.6%
	構成	0.1%	0.1%	0.0%	0.4%	0.0%	0.1%	0.2%	0.4%	0.5%	1.9%	3.2%
メキシコ	量kl	0	0	0	0	0	0	0	37	44	216	397
	前年	-	-	-	-	-	-	-	-	118.9%	490.9%	183.8%
	構成	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	1.1%	1.7%
南アフリカ	量kl	28	38	52	50	51	71	65	94	157	259	331
	前年	4.7%	135.7%	136.8%	96.2%	102.0%	139.2%	91.5%	144.6%	167.0%	165.0%	127.8%
	構成	0.3%	0.3%	0.4%	0.4%	0.3%	0.4%	0.3%	0.5%	0.7%	1.3%	1.4%
ドイツ	量kl	512	611	658	724	649	417	639	523	514	295	324
	前年	86.3%	119.3%	107.7%	110.0%	89.6%	64.3%	153.2%	81.8%	98.3%	57.4%	109.8%
	構成	4.8%	4.9%	4.9%	5.2%	3.9%	2.6%	3.2%	2.5%	2.2%	1.4%	1.4%
その他	量kl	71	28	61	40	90	73	97	158	262	244	343
	前年	76.3%	30.1%	217.9%	65.6%	225.0%	81.1%	132.9%	162.9%	165.8%	93.1%	140.6%
	構成	0.7%	0.2%	0.5%	0.3%	0.5%	0.5%	0.5%	0.8%	1.1%	1.2%	1.4%
合計	量kl	10,697	12,452	13,319	13,883	16,447	15,812	19,794	20,697	23,042	20,526	23,794
	前年	90.3%	105.1%	107.0%	104.2%	118.5%	96.1%	125.2%	104.6%	111.3%	89.1%	115.9%
	構成	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(注) 1. 財務省関税局調べによる「スパークリングワイン(2L未満)」の数量推移
 2. 年度は暦年(1～12月)

5. スパークリングワインの輸入数量推移 (2000年～2010年) ②

5-2. 国別の輸入量推移(2000年～2010年)



(注) 1. 財務省関税局調べによる「スパークリングワイン(2L未満)」の数量推移

2. 年度は暦年(1～12月)

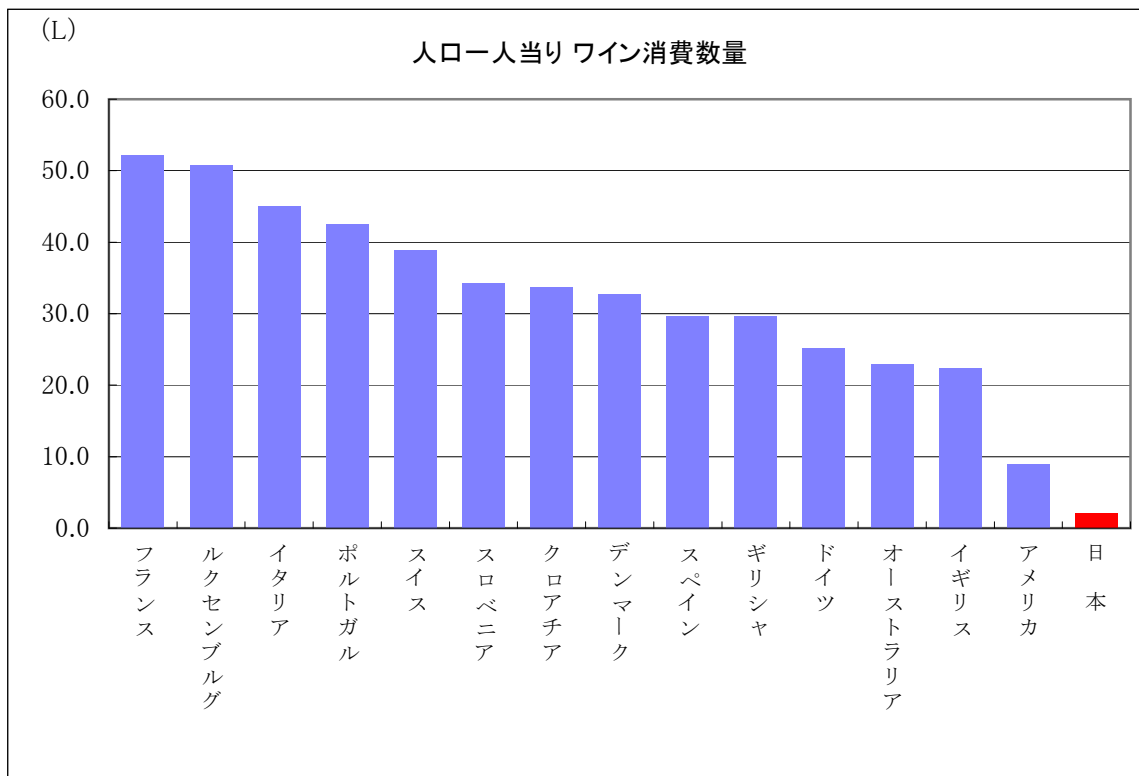
スパークリングワインの輸入量は、景気低迷の影響を受け、特にシャンパンなどの高価格帯のスパークリングワインが苦戦した2009年に対し、2010年は、主に家庭用市場向けに1000～2000円のリーズナブルなスパークリングワインが好調で前年比約16%増と大幅に増加しました。

国別に見ると、1000～2000円のリーズナブルな価格帯が中心のアメリカ、チリ、オーストラリア、スペインなどが、量販店など家庭用市場向けに好調に推移しました。また、2010年にFIFAワールドカップサッカーが開催された南アフリカも好調でした。

6. 主要ワイン消費国の人口一人当り年間ワイン消費量(2007年)

●ワイン消費量拡大の可能性

日本人の一人当たりのワイン消費量は、ワインボトル(750ml)約3.0本分に過ぎません。フランス、イタリアといったワイン伝統国は、減少傾向にあるものの40L～50Lの消費量を誇り日本の20～25倍にあたります。また、ワイン新興国と呼ばれているチリ(約9倍)、アメリカ(約4倍)と比較しても未だ低い水準であることが分かります。



国別	ワイン消費数量(L)	対前年増減量
1. フランス	52.1	▲1.7
2. ルクセンブルグ	50.7	▲4.0
3. イタリア	45.0	▲1.3
4. ポルトガル	42.5	▲2.7
5. スイス	38.9	1.4
6. スロベニア	34.2	7.4
7. クロアチア	33.7	4.5
8. デンマーク	32.7	1
9. スペイン	29.7	0.8
9. ギリシャ	29.7	0.8
：		
ドイツ	25.2	0.7
：		
オーストラリア	22.9	0.7
：		
イギリス	22.4	1.6
：		
チリ	17.9	3.4
：		
アメリカ	8.9	0.3
：		
日本	2.0	0

(注) 1. O. I. V. (国際葡萄・葡萄酒機構) 発表資料による
2. 年次は2007年

7. 全酒類の消費量10年前との比較 (1999年と2009年の比較)

全酒類の消費数量は1999年から2009年の10年間で減少傾向にあります。2009年、酒類全体の中で大きな比重を占めるのは、1.ビール、2.リキュール(新ジャンル)、3.発泡酒の順となっています。

●飲用傾向の変化

ウイスキー、ブランデー、清酒の消費量は、大幅に減少しています。また、ビールが減少する一方、価格の安い新ジャンルが大幅に増加しています。

●ワインは食中酒として定着

ワインは、赤ワインブームの翌年の1999年と比較すると2009年は減少していますが、ホテル、レストランに限らずカジュアルな居酒屋などさまざまな業態の飲食店で取り扱われております。また、スーパーマーケットやコンビニエンスストアにおけるワインの品揃えも増え、日常の食卓でも楽しまれており、ワイン消費は定着しつつあります。

●国民一人あたりの飲酒量は以下のとおりです。

ビール	大びん(633ml)	約	35.6本	(10年前は約	69.4本)
発泡酒	大びん(633ml)	約	14.0本	("	約 16.1本)
新ジャンル	大びん(633ml)	約	21.1本	("	約 4.6本)
ビール類計	大びん(633ml)	約	70.7本	("	約 90.1本)
焼酎	1.8Lびん	約	12.0本	("	約 9.1本)
清酒	1.8Lびん	約	2.7本	("	約 4.6本)
ワイン(果実酒)	750mlびん	約	2.5本	("	約 3.0本)
ウイスキー	750mlびん	約	0.9本	("	約 1.4本)

	1999年(KL)	構成比	人口1人あたり(L)	2009年(KL)	構成比	人口1人あたり	09/99
清酒	1,029,854	10.8%	8.22	616,530	7.2%	4.89	59.9%
合成清酒	54,676	0.6%	0.44	46,309	0.5%	0.37	84.7%
焼酎甲類	404,644	4.2%	3.23	461,261	5.4%	3.66	114.0%
焼酎乙類	316,508	3.3%	2.52	500,192	5.9%	3.97	158.0%
みりん	125,763	1.3%	1.00	102,685	1.2%	0.81	81.6%
ビール	5,508,143	57.7%	43.94	2,843,693	33.3%	22.55	51.6%
果実酒	277,824	2.9%	2.22	240,116	2.8%	1.90	86.4%
甘味果実酒	15,226	0.2%	0.12	8,041	0.1%	0.06	52.8%
ウイスキー	131,850	1.4%	1.05	83,563	1.0%	0.66	63.4%
ブランデー	25,260	0.3%	0.20	8,020	0.1%	0.06	31.7%
発泡酒	1,277,906	13.4%	10.19	1,116,780	13.1%	8.85	87.4%
原料用アルコール・スピリッツ	23,035	0.2%	0.18	191,523	2.2%	1.52	831.4%
リキュール	343,861	3.6%	2.74	1,494,755	17.5%	11.85	434.7%
その他	19,335	0.2%	0.15	823,633	9.6%	6.53	4259.8%
合計	9,553,845	100.0%	76.21	8,537,132	100.0%	67.69	89.4%

- (注) 1. 消費数量は国税庁発表資料より
 2. 年度は会計年度(4~3月)
 3. 人口一人当りは住民基本台帳により算出
 4. 果実酒には、果実酒規格の低アルコール飲料を含む